



実りの秋、文化の秋がやってきました。

10月に入り気温が下がり、暑さもやっと落ち着きました。過ごしやすい秋の到来です。田んぼでは、たわわに実った稲穂が稲刈りの時を今か今かと待ちわびています。10月始めの休日には、地域の秋まつりが行われました。大きな神輿を威勢のいいかけ声とともに何人もの人で担いでお社の中へ入っていきました。



行動制限が解除されて、本格的ないつものお祭りが戻ってきたような賑わいでした。

1・2年生校外学習

10月4日火曜日は低学年の子どもたちが姫路動物園に校外学習に出かけました。秋晴れのいいお天気のもと、たくさんの動物を見ることができました。



ため池学習（4・6年生）

10月5日水曜日4年生と6年生に木下一成さんと栗栗の岡田会長が来て、ため池学習が行われました。4年生では社会科で用水路の勉強をしている時に合わせて上荘町の「下池」について教えてもらいました。岡田会長は長年この「下池」を管理しています。かつての「じゃことり」の様子や水の出し入れの仕組み、そして「塔の池」をつくった大西吉兵衛さんのことなどを教えてくださいました。また、一成さんはため池の生き物について説明してくれました。



6年生では、ため池の必要性やその維持・管理などは、どうしていけばいいのかを科学的な根拠にもとづいて説明してもらいました。10/20の「じゃことり」に向けて心構えができました。



消ちゃん先生（3年生）

10月5日には、3年生で加古川消防隊の人にきてもらって「消ちゃん先生」が行われました。防火や救助のための様々な取り組みを教えてくださいました。学校の防火設備等についても実地に教えていただきました。



自然学校

10月10日(火)～14日(土)まで5年生が自然学校にいます。鉢伏高原の初日はあいにくの雨でしたが、宿舎の周りを探索したり、リーダーが考えたゲームをしたりしてみんなで楽しみました。初日の夕食は「すきやき」!「ごはん、おいしい!」といって腹いっぱい食べました。後はまた来週載せます。

